

冷凍カットフルーツで地域を元気に！

企業紹介

南信州クリエイション株式会社

- 代表者：前田 隆幸
- 所在地：下伊那郡豊丘村河野4471-1
- 従業員数：5人
- 事業内容：冷凍カットフルーツの製造
- 連絡先：0265-48-6724

支援を受けて

この度の創業に関して、事業計画の段階から、融資の申請、工場の完成に至るまで幅広くご教授を賜りました。初めての起業でしたが、相談できることが心強く、とても頼りになり、心から感謝しております。



前田隆幸社長

支援概要

■企業の現状・課題及び支援の経緯

【現状】

相談を受けた当初、豊丘村で地域おこし協力隊員をしている前田隆幸さんと杉山豊さんの2人が出資して会社を設立し、「地域へ移住した人が地域とともに活躍し新しい未来を実現できる社会」を使命とした事業を行うことを目指していました。

最初の取り組みとして、地域で栽培されているフルーツのロス（規格外）に悩む農家の課題を解決する方法として、冷凍カットフルーツ事業を立ち上げる計画を具体化させる段階でありました。

冷凍カットフルーツを既に製造販売している東京の会社とのパートナーシップにより、同社の指導を受けながらフルーツ王国信州の素材を使った商品の製造部門としての位置づけで運営する計画でした。

【課題】として、①パートナーとなる東京の会社から継続して取引ができるか。②採算はとれるか。

③資金調達は可能か（令和2年に入り工場の賃借ができなくなり、新築の計画となった）などであり、令和元年12月から支援を行ないました。

■実施した支援内容

①パートナーとなる東京の会社から継続して取引が出来るか

相手の会社から発注の裏付けとなる資料の提供を要求してもらいましたが、書類として受けることは出来ず、先方の会社と前田社長との話し合いで、継続取引の約束を取ることにとどまりました。



冷凍カットフルーツ

②採算はとれるか

東京の会社との取引単価、数量を基本に、材料費、人件費や諸経費の積算を行い、独自商品の販売が無くても何とか採算が可能な計画となりました。

③資金調達は可能か

設備投資計画が、工場の新築に伴い当初の約2.6倍となったため、資金調達が最大の課題となりました。玉本統括経営支援員の調整により、金融機関3者へのプレゼン機会を設け、金融機関の協力を取り付けることが出来ました。この際のサポート役を務めました。



工場内の作業

支援の結果及び今後の展開等

新型コロナウイルスの影響により工場の建設が遅れ、7月操業予定が10月以後にずれ込みました。また、東京での技術研修の中止、受注量も減少する見込みとなったため、販売・生産計画の大幅な修正が必要となりました。幸い、県内の数社から引き合いがあり、これに対応した製品づくりを進めています。この事業を足掛かりにして、本物体験事業（観光関連）進出や他地域への波及を目指しています。

支援を実施して

工場の賃借がご破算になった段階で、資金調達は無理だと思いましたが、金融機関の協力が得られることになった前田社長や杉山さんの熱意とプレゼン能力、玉本統括経営支援員の調整力に敬意を表します。

新型コロナの影響は大ですが、社長の熱意で突破してくれると信じています。

上席専門経営支援員 濱田廣雄



豊丘村商工会 玉本圭一 統括経営支援員

